

四倉新報

二回發行日 毎月十日廿五日 編輯部 小林庫二 發行所 四倉新報社 中町四十一番地 電話 三十一番地 印刷所 活版所 本紙定価 一月十錢 月貳拾錢(年二圓)

組員の統一力を失いつける

消防組頭

辭職の勇氣無きや

利己の爲め公職を濫用し、署長排斥運動を爲せる責任甚大である。

厳正にして公平なる〇〇署長を、〇〇組頭は何等の爲めに排斥せむと、あらゆる手段を講せしか、正義の士は實に其の解釋に苦しむ者である。

軟弱にして不權識極まる、元〇〇署の刑事近宮如き警察官の風上にも於けぬ者を、〇〇組頭は信任し優遇爲せしと聞く。

警察官の典型であるを稱されてある現署長を排斥せんとし、又厳正である可き刑事でありながら、別名料理屋の番頭の稱ある近宮如き者を、組頭が信任し擁護せる事を見るに於いても、〇〇組頭の心事が何邊にあるかが容易に判断出來得るのである。

原因が知らざるが、水洩りの爲め蓄水が出来得ないのである。此處に於て町當局と請負者の物言いと今日に至るも解決の運びに至らないと云ふ事は誠に吾人の遺憾とする處である。此上事を助け愈々落成を見ても其用を爲さず、半年以上も擱擲されてあるので町民は不安の念に襲れて居る。工業株式會社の重役であり、消防組頭である〇〇氏は何故に此の蓄水池問題の調停を町民の爲めに進むを爲さざるや、〇〇組頭眞に愛町の誠意あるならば何々の如く問題の紛擾も見ず町民が不安の念に襲れざる者と深く信する者である。

〇〇組頭は本年春X副組頭しい者で小供欺しに等しくを同伴出縣し、平山高等課あれば決算報告で無く収入長に面接し現〇〇署長の排報告である。斥を陳情爲すに、其理由と本紙の言う如く収入は寄附して、〇〇消防組、署長の者個人別に金額氏名を列記折合が悪い故更迭を願うと云上したのである。而し縣當局では左様な大義明文の立たざる理由では町民に報告の遅延せるを謝す可きである。却て赤面して、引下つた事である。

〇〇消防組員の大部分は、現署長を信頼し居るにも関わらず組頭は、組頭なるを奇遇とし組員〇〇心にも無き署長排斥の汚名を組頭個人の爲めに着せられたのである。〇〇組頭は此の一事を以て責任を感じ辭職し謝罪す可きである。

町民を侮辱せる火の見の決算報告 火の見決算報告の問題は本紙前號に於て述べたれば簡短にするが、時實何の報告は、町民を侮辱するも甚だ

〇〇巡査の饒別 三百圓に關する 怪聞組頭の責任 無きや 近宮元〇〇署刑事在職一年一ヶ月何等特記す可き巧績に無く只だ地方民より、料理屋の番頭とか料理屋の風呂番とか云ふ異名を與いられたに過ぎない。

政友會 政談大演說會 於て四倉海盛盛座 警城政友會で郡内各地に於て政談大演說會を開く筈で

本紙の主義主張に邁進する意味に於て悪重役を社會より葬る可く次號より〇〇商社會社會潰し頭末を詳細に報導し大衆の批判を乞わんとす。

暑中御伺ひ 海氣館 四倉 電話五番 久之濱商事倉庫株式會社 專務 堀部留田造 時事狂歌 投書歡迎 狂介 投

天狗さん鼻を 剪がれて古川に 波められては 浮かぶ瀬もなし 該に人を呪わば かなふたつ 今や我身に さんだ組頭 陰謀も破れ 信用地に墜ちて 我身をかこつ 弱い組頭

警城平町五丁目 特約代理店 諸橋久太郎商店 振替口座東京一〇九五六番 電話九番 一三九番

サン 和洋銅鐵 金物問屋 ベルト 諸橋久太郎商店

警城セメント販賣所は!!! 良品廉賣に勝る商畧なし!!! 確實敏はの生捷命なり!!!